

大断面・特殊加工を推進

加工機出そろい、普及期に

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)はプレカット工場の今後の戦略として、大断面材のCAD/CAM加工、及び振れ隅谷木梁などの特殊加工への対応を推進している。

国内メーカーによるCAD/CAM加工機の開発が活発化し、一般のプレカット工場でも大断面材の加工が可能な環境が整いつつあること、受注が少なくても中小断面の特殊加工で稼働率を上げられ、設備投資のリスクが低減できること、何より他の工場との差別化アイテムとして一般物件の受注増につなげられる可能性があることなどがその理由だ。

同社が今年1~2月にかけて取引先のプレカット工場に実施したアンケート(回答175社、回答率54%)では将来的な住宅市場の縮小が避けられないなか、87%の工場が非住宅市場への対応を重要視し、大断面加工機は約4割、振れ隅谷木梁などの特殊加工機は5割以上が必要と回答した。

非住宅・中大型木造建築分野では「JIS A3301トラス」など一般流通材と住宅用のプレカットで実現する工法の開発が活発だが、同分野はもともと大断面木造が切り開いてきた市場であり、生産、加工体制が充実し、価格競争力が高まれば、今以上に市場は広がるとの見方は多い。

特に加工については依然として単能機か手加工が中心であることが普及のネックになっていたが、昨年11月に名古屋で開かれた木工機械展では、

多くのメーカーから非住宅・大断面加工機が展示され、大断面材のCAD/CAMプレカットの今後の普及を予感させた。

同社は早くから非住宅・大断面プレカットCAD「XF15」、軸組プレカットCAD「Xstar大断面对応」を開発しており、全国展開する大手企業5社の主幹CADとして採用されているほか、木工機械展に出展したメーカーのほとんどの加工機に対応している。

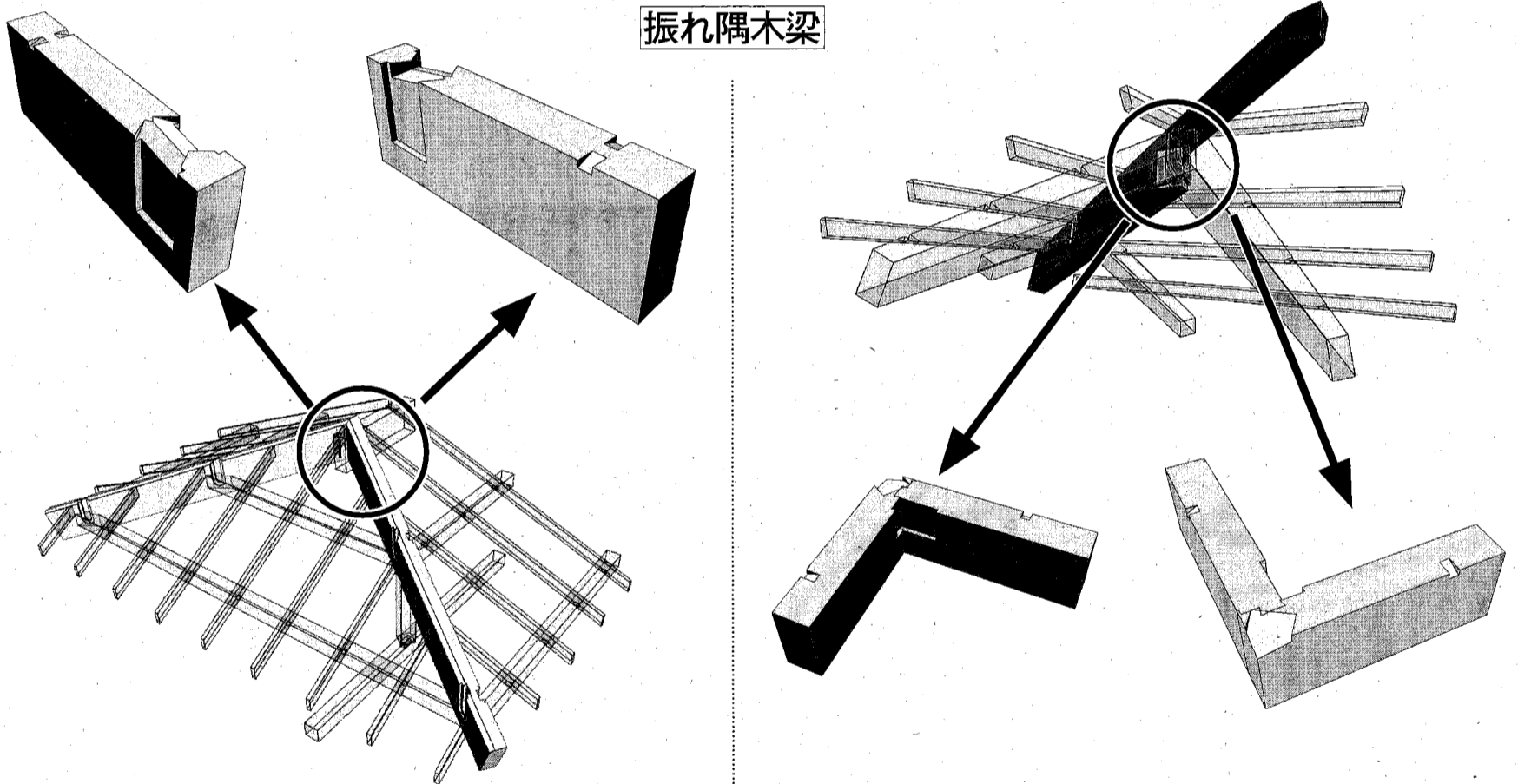
大断面木造は物件数が限られるだけに、事業として軌道に乗せるには時間が必要と見られるが、大断面加工機のなかには通常断面の特殊加工機としても高い性能を持つ機械があり、大断面材の受注に頼らなくても機械の稼働率を上げられる。

同社は特殊加工のなかでも難易度の高い「振れ隅谷木梁」(左右の屋根勾配が異なる隅谷木)のCAD/CAMを実現したほか、一般流通材で大スパンが可能なJIS A3301トラスにも対応している。

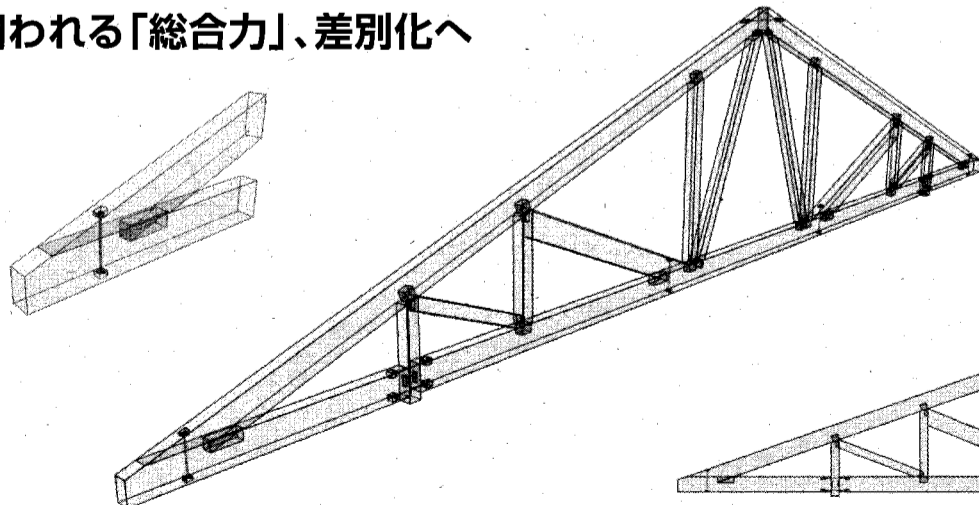
祖父江社長は「大型物件は規模が大きく、一括して受けるとリスクが大きいが、データを分配すれば複数の工場が手分けして加工できる。大断面加工機を保有するメリットは、大断面材を足掛かりに中小断面の受注も取りやすくなることで、アクロバットな加工がこなせる意義は大きい。振れ隅谷木梁などの特殊加工も同様で、業界の引き合いは多い」と話す。

ネットイーグル

振れ隅木梁



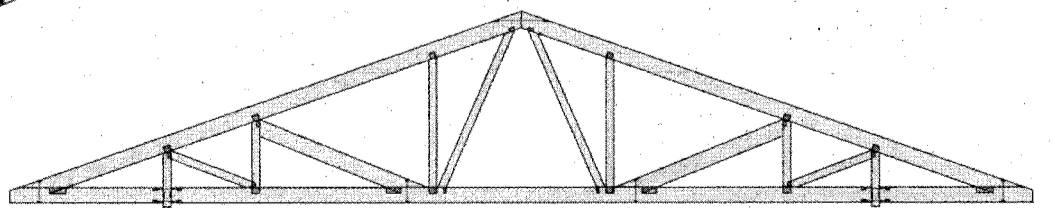
問われる「総合力」、差別化へ



軸組プレカットCAD

OPEN-NET Xstar

特殊加工&大断面オプション



NET EAGLE
ネットイーグル株式会社
<http://www.neteagle.co.jp>

◆本社
〒819-0001
福岡市西区小戸
3-54-50
050-3536-5961

◆中部テクノセンター
〒483-8213
愛知県江南市古知野町
朝日165 ナガタニビル3階
050-3538-0221

◆新東京CADセンター
〒108-0023
東京都港区芝浦2-14-4
オアーゼネクス芝浦5階
050-3533-2894